

6号機起動工程に係る状況確認の結果

2月20日（金）、下記のとおり安全協定に基づく状況確認を実施しましたのでお知らせします。

記

- 1 日時 令和8年2月20日（金） 13時00分～17時30分
- 2 確認者 新潟県、柏崎市、刈羽村
おぼらとおる
小原 徹 技術委員会座長（東京科学大学総合研究院教授）
なかしまけん
中島 健 技術委員会委員（京都大学名誉教授）
ながややすのぶ
長家 康展 評価会議委員
（国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所
原子力基礎工学研究センター 炉物理・熱流動研究グループ リーダー）
かのうなおき
狩野 直樹 評価会議委員（新潟大学工学部准教授）
- 3 内容
 - ・ 中間停止時の点検作業
 - ・ 中間停止までの起動工程の検査結果、放射線監視の結果等

専門家のコメント

- 小原 技術委員会座長
中間停止の点検作業が着実に進められていること、点検ではベテランから若手への技術継承が行われていることを確認した。
また、2月17日の制御棒の警報発生事象についても説明を受け、組織的に対応していること、原子炉の安全が確保されていることを確認した。
- 中島 技術委員会委員
中央制御室とタービン設備関係の現場で説明を受け、しっかりと点検が行われていることを確認した。社員が活気をもって作業を行っているように感じた。
- 長家 評価会議委員
原子炉起動から中間停止までの排気筒モニタ、モニタリングポスト等の値について、安全上問題がないレベルであることを確認した。
- 狩野 評価会議委員
中央制御室と現場が綿密に連絡を取って中間停止の点検を進めており、作業は順調に進んでいるように感じた。若手とベテランがコミュニケーションを取っていたことは良い点であり、今後も継続してもらいたい。